2008年度第2四半期決算説明会

2008年8月18日 GMOホスティング&セキュリティ株式会社 (東証マザーズ 3788)



http://www.gmo-hs.com/

当資料取扱上のご注意

本資料に記載された内容は、2008年8月18日現在において、一般的に認識されている経済・社会等の情勢並びに当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

目次

- 1. 結論と要約
- 2. 財務ハイライト
- 3. 事業展開
 - 3-1 ホスティングサービス事業
 - 3-2 セキュリティサービス事業
 - 3-3 その他サービス事業
- 4. 2008年度業績予想

- 1. 結論と要約
- 2. 財務ハイライト
- 3. 事業展開
- 4. 2008年度業績予想

1. 結論と要約



結論と要約 第2四半期総括

結論と要約 財務ハイライト 事業展開 2008年度業績予想

売上・当期純利益進捗遅れも、経常利益は計画を上回る

✓ 2008年12月期中間期実績

(単位:百万円)	売上高	経常利益	当期純利益
平成20年12月期 中間期 実績	3,581	468	158
平成20年12月期 中間期 予想	3,817	434	199
平成20年12月期 予想対比	93.8%	107.8%	79.4%

主な変動要因(対予想対比)

①売上高:セキュリティ事業(主に海外)の進捗遅れ

②経常利益:ホスティングサービス事業の営業利益、予想対比86百万円上ぶれ

③当期純利益:1Qに特別損失、デリバティブ解約違約金82百万円(一時費用発生)



- 1. 結論と要約
- 2. 財務ハイライト
- 3. 事業展開
- 4. 2008年度業績予想

2. 財務ハイライト



財務ハイライト 第2四半期決算報告(連結PL)

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 事業展開

4. 2008年度業績予想

四半期で過去最高売上を達成も計画値より遅れ、早期回復見込む

(単位:百万円)	2007年 1-6月期	2008年 1-6月期	前中間期比	2008年10	2008年2Q	前四半期比	2008年 1-6月期 予想	予想対比
売上高	3,375	3,581	6.1%	1,780	1,801	1.2%	3,817	93.8%
売上原価	1,327	1,505	13.4%	731	774	5.9%		
売上総利益	2,048	2,076	1.4%	1,048	1,028	△1.9%		
販売管理費及び一般管理費	1,495	1,594	6.6%	755	839	11.1%		
営業利益	552	482	△12.8%	292	190	△34.9%	446	108.1%
経常利益	584	468	△19.9%	259	209	△19.3%	434	107.8%
四半期(中間)鈍利益	307	158	△48.4%	45	113	151.1%	199	79.4%

主な変動要因(対前四半期比)

①売上高:セキュリティ事業(主に海外)の進捗遅れ

→要因:国内優先のサービス構築。販売チャネル拡大の遅れによるもの リカバリー:海外向けサービスの対応。海外市場の営業手法の多様化。

全世界でのプロモーション開始

②売上原価・販管費:マネージドホスティングサービス強化によるコスト増(人件費等)

1Qでの逆のれん一括償却

③当期純利益:1Qに特別損失、デリバティブ解約違約金82百万円(一時費用発生)



財務ハイライト 第2四半期決算報告(連結BS)

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 事業展開

4. 2008年度業績予想

健全な財務体質を維持し、次なる投資に備える

(単位:百万円)	2007年12月期	2008年6月 (中間期)	構成比
流動資産	3,244	※ 1 2 ,954	51.6%
固定資産	2,530	※ 2 2 ,770	48.4%
資産合計	5,775	5,725	100.0%
流動負債	2,043	% 3 2 ,117	37.0%
固定負債	70	% 4 58	1.0%
純資産	3,661	3,550	62.0%
負債純資産合計	5,775	5,725	100.0%

主な変動要因(対前年度末比)

※1 現金預金の減少 292

※2 ソフトウェア(基幹システム等)の増加 341 工具、器具備品の増加 11

※3 未払法人税等の減少 55 前受金の増加 90

※4 長期借入金の減少 12



財務ハイライト 第2四半期決算報告(連結CF計算書)

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 事業展開

4. 2008年度業績予想

安定したキャッシュフローが健全な財務体質の源泉

(単位:百万円)	2007年 1-6月期	2008年 1-6月期	増減
営業活動によるキャッシュフロー	531	378	△153
投資活動によるキャッシュフロー	△303	△447	△143
財務活動によるキャッシュフロー	△436	△260	175
現金及び現金同等物の増減額	△210	△292	△82
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,384	2,052	△331

主な変動要因

営業CF: 税引前純利益△236 法人税等の支払額136

投資CF: ソフトウェアの取得等による支出 △166

ホスティング事業営業譲受による支出 △48

財務CF: 短期借入金の純減少額(O7年1Q) △200



財務ハイライト 第2四半期決算報告(セグメント別)

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 事業展開

4. 2008年度業績予想

各事業ともに、売上・利益双方の継続的成長を目指す

(単位:百万円)

売上高	2007年 1-6月期	2008年 1-6月期	前中間期比	2008年1Q	2008年2Q	前四半期比
ホスティングサービス事業	2,833	2,991	5.6%	1,485	1,505	1.3%
セキュリティサービス事業	539	551	2.2%	275	276	0.4%
その他サービス事業	2	38	-	19	19	△0.0%
連結合計	3,375	3,581	6.1%	1,780	1,801	1.2%

营業利益	2007年 1-6月期	2008年 1-6月期	前中間期比	2008年10	2008年2Q	前四半期比
ホスティングサービス事業	594	618	3.9%	340	278	△18.2
セキュリティサービス事業	△ 38	△ 127	-	△ 47	△ 80	-
その他サービス事業	△9	△ 3	-	0	△ 4	-
消去又は全社	5	△ 5	-	Δ1	△ 3	-
連結合計	552	482	△12.8	292	189	△35.3
	, and the second			·		



財務ハイライト 第2四半期決算報告(中期的ロードマップ)

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

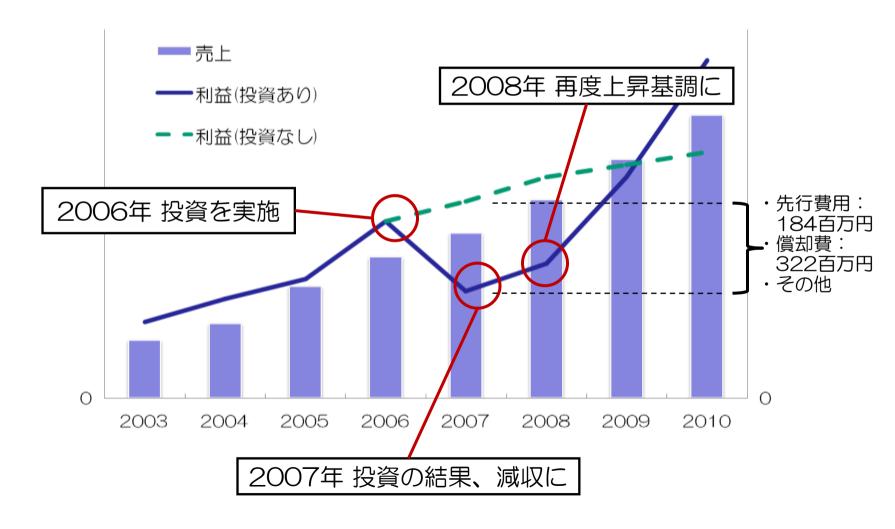
3. 事業展開

4. 2008年度業績予想

東証:3788



投資回収&成長加速シナリオ、堅調に進捗



- 1. 結論と要約
- 2. 財務ハイライト
- 3. 事業展開
- 4. 2008年度業績予想



3-1 ホスティングサービス事業



ホスティングサービス事業 要約

- 結論と要約
 財務ハイライト
 事業展開
 2008年度業績予想
- マネージドホスティングに継続投資を実施しつつ、コスト低減を図る

- ✓ 国内マーケットの潜在成長性は依然として大きい
- ✓ マーケットはマネージドホスティングサービスを中心に成長中
- ✓ 成長性の高いマネージドホスティングサービスに集中投資、 本格的な投資回収は来年以降
- ✓ 今後は「コスト低減」と「サービスの高付加価値化」、 「規模の経済の極大化」を継続的に追求



ホスティングサービス事業マーケットについて

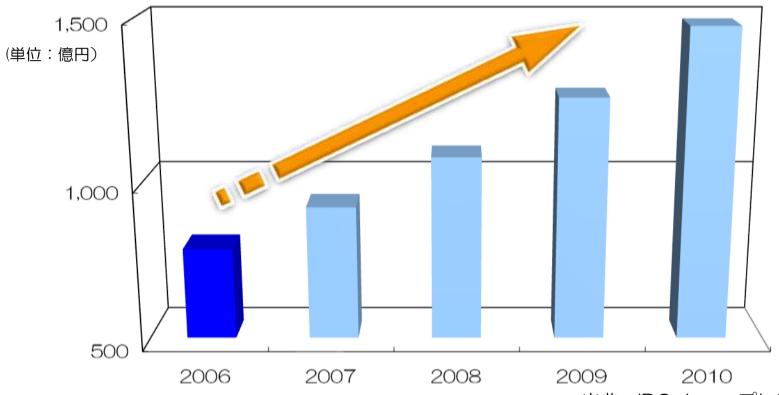
1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 事業展開

4. 2008年度業績予想

マネージドホスティングを主力としてマーケットは継続的に成長中



出典:IDC Japanプレスリリース

東証:3788



ホスティングサービス市場は 2010年には2006年比で+90%の規模に成長

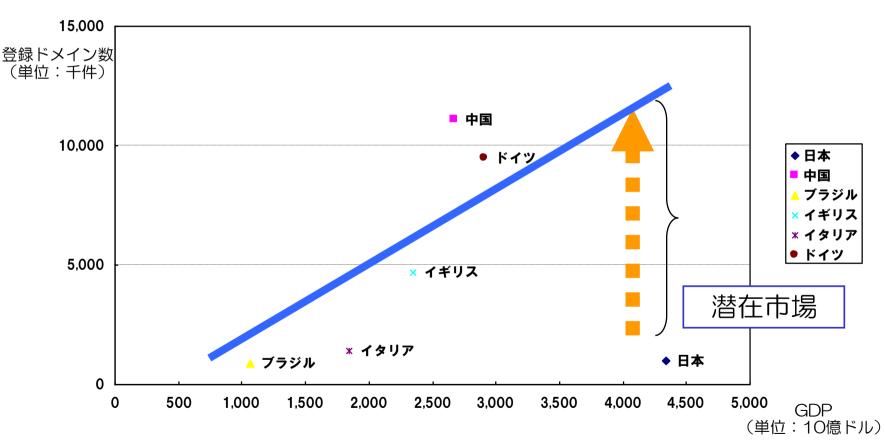
ホスティングサービ事業 市場環境

- 1. 結論と要約
- 2. 財務ハイライト
- 3. 事業展開
- 4. 2008年度業績予想

東証:3788



日本のインターネットビジネスは、非常に大きな潜在市場がある



出典:名目GDP/外務省 主要経済指標より

社団法人 日本ネットワークインフォメーションセンター

中国インターネット情報センターHP

ホスティングサービス事業 顧客件数・サービス別売上高

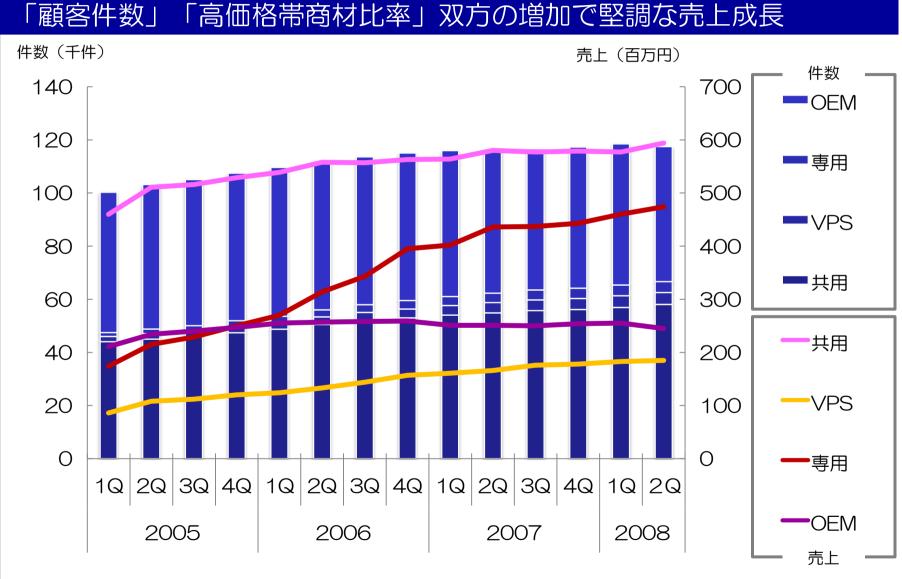
1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 事業展開

4. 2008年度業績予想





ホスティングサービス事業 顧客単価

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 事業展開

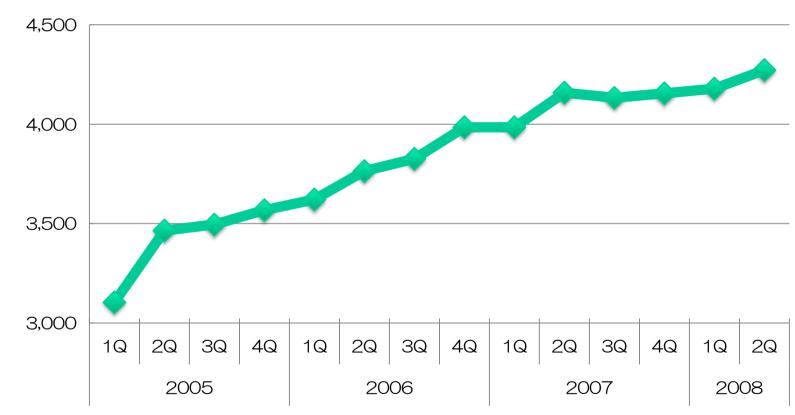
4. 2008年度業績予想

東証:3788









高価

高価格帯サービス増加で顧客単価が継続的に向上

ホスティングサービス事業 サービス展開

- 1. 結論と要約
- 2 財務ハイライト
- 3. 事業展開
- 4. 2008年度業績予想

今後も強みを活かして高付加価値商品を積極展開

マネージドホスティングサービス

・ ネットワーク並びにサーバーのシステム構築、監視、 運用・保守を行うサービス。事業譲受により顧客層 サービスの幅が広がる。

VPS/専用ホスティングサービス

- ・ 市場成長を追い風にした件数増加
- 共用からのグレードアップニーズにも対応

Windowsコラボレーションホスティングサービス

ソフトバンクモバイルとの提携



ホスティングサービス事業 今後の市場成長予測

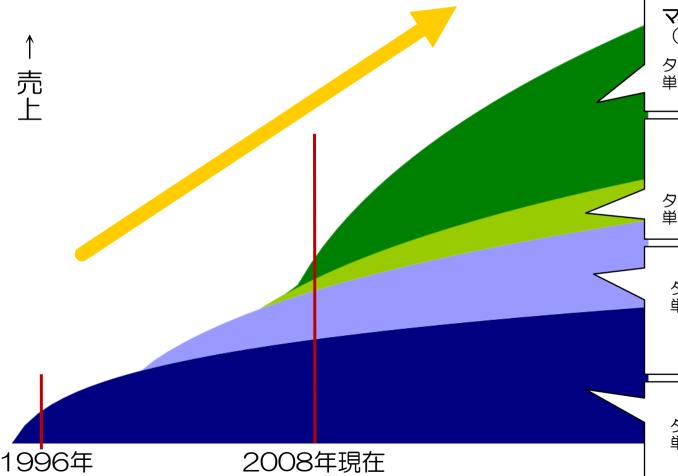
1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 事業展開

4. 2008年度業績予想

マネージドホスティングサービス市場の成長で、当社の機会拡大



マネージドホスティング (2008年1月スタート)

ターゲット:中~大企業 単価(月額):10~100万円

Windows コラボレーション (2007年4月~)

ターゲット:中小〜大企業 単価(月額):約1万円(平均)

VPS/専用

ターゲット:中小~大企業 単価(月額):約1~5万円

> ※個別にソフトウェア運用が 必要なサービス

共用

ターゲット:個人事業その他 単価(月額):約1,000円~

東証:3788

GMO. HOSTING & SECURITY

ホスティングサービス事業 事業譲受について①

- 1. 結論と要約
- 2. 財務ハイライト
- 3. 事業展開
- 4. 2008年度業績予想

マネージドホスティングサービスへの集中投資

- ✓ 今なぜマネージドホスティングサービスか?
 - 1ニーズ セキュリティ環境の完備 運用管理コストの削減
 - ②求められるサービス ネットワーク構築~監視・運用・保守までサポートする 多彩・多様なサービス
 - 3環境

ITアウトソーシング市場 2012年 市場規模 3兆2,847億円、年平均成長率6.3% マネージドホスティング領域に進出している企業はまだ少数

- →参入障壁が高い
- →早期に集中投資を行い、シェアを拡大することが必須 (スイッチングコストが高い)



ホスティングサービス事業 事業譲受について②

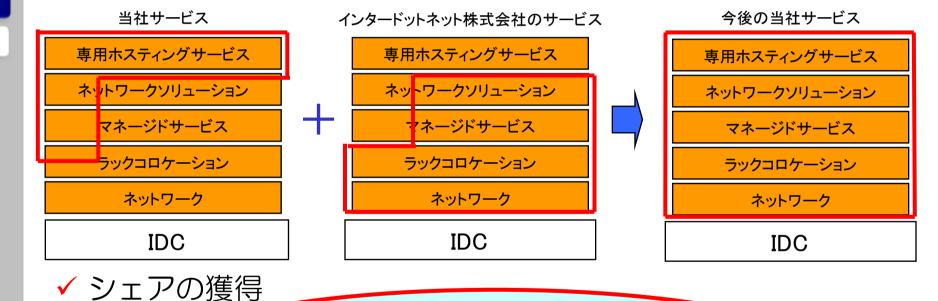
- 1. 結論と要約
- 2. 財務ハイライト

3. 事業展開

4. 2008年度業績予想

インタードットネット株式会社の事業譲受

✓ 求められるサービスへの対応



東証:3788



当社サービス

顧客層:Web制作会社

小規模社内インフラ担当

顧客単価:10万~50万

インタードットネット株式会社のサービス

顧客層:ECサイト運営事業者

モバイルコンテンツ運営事業者

システムインテグレーター

顧客単価:10万~200万

(単価)

(顧客規模)小

大

利益

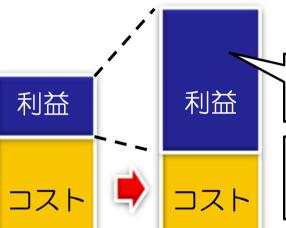
コスト

ホスティングサービス事業 今後の戦略

- 1 結論と要約
- 2. 財務ハイライト
- 3. 事業展開
- 4. 2008年度業績予想

トータルコストの低減とブランドカ向上で企業価値はさらに向上

ハイエンド商材 **=付加価値の向上**



・高単価商材の展開

|・高付加価値サービスの展開

- ・顧客増による単位コスト減
- ・スケールメリットの追求
- ・作業効率向上によるコスト減

コスト

利益

・新規OEMの獲得

ローエンド商材

=コストの減少

・M&Aの実施(1Q)

- ・更なる件数増加
- ・マネージドサービスの開始(1Q~)
- ・M&A (マネージドホスティング)



- ・ブランドカ向上
- ・企業価値向上



- 1. 結論と要約
- 2. 財務ハイライト
- 3. 事業展開
- 4. 2008年度業績予想

- 3. 事業展開
 - 3-2 セキュリティサービス事業



セキュリティサービス事業 要約

- 1 結論と要約
- 2. 財務ハイライト
- 3. 事業展開
- 4. 2008年度業績予想

東証:3788



下期へ向けて、全世界での販路拡大、サービス拡充

- ✓ 国内外マーケットは継続的に成長中
- ✓ O8年2月、中国法人設立。主要拠点展開完了
- ✓ 販路拡大、多様化するニーズに応えるサービス開発

(国内)ヤフー社と共同開発、今秋サービス提供開始 流通BMSに適合した電子証明書の提供開始

(国外)海外向けサービスの提供遅れ →Firefox対応(8月末) 米国代理店の開拓遅れ →9月末以降本格スタート

✓ 今後は、海外事業を重点的に更なる販路の拡大と 内部統制の強化を目指す

セキュリティサービス事業 四半期業績の推移

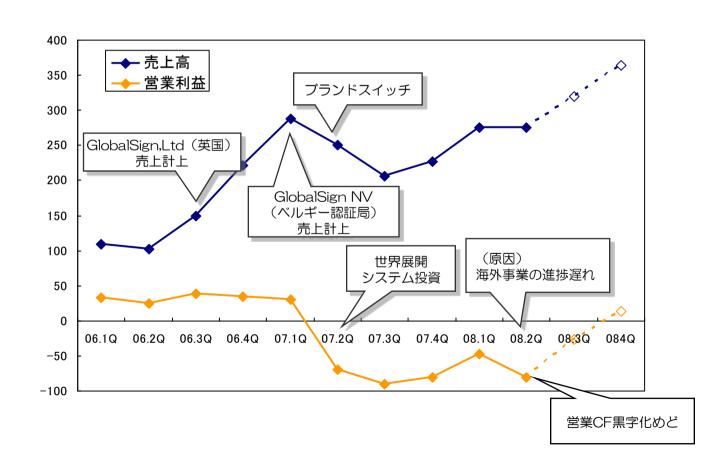
- 1. 結論と要約
- 2. 財務ハイライト
- 3. 事業展開
- 4. 2008年度業績予想

東証:3788



堅調推移するも計画値に対して売上進捗遅れる





セキュリティサービス事業 要因分析と対策

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 事業展開

4. 2008年度業績予想

東証:3788



全世界での販路拡大、サービス拡充、下期の成長を促す

地域	状況	要因	対策
国内	サーバー証明書堅調 に推移も、1Q比で 売上減	新規ユーザーに対する 開拓不足	潜在市場、潜在チャネルへ向けて新サービス投入 〇ヤフー社との共同開発 サービス提供 今秋スタート 〇経産省推進、流通BMSに適合する電子証明書の提供開始 〇「ワンクリックSSL」(特許取得) 代理店向け集中販売開始
海外	1Q比で売上増加も、 計画値とは乖離	①海外向け新サービス 提供遅れ ②米国代理店の開拓 遅れ	〇英国:Firefox対応(8月末) 〇米国:代理店開拓(9月以降本 格スタート) 〇「ワンクリックSSL」(特許取得) 代理店向け集中販売開始

セキュリティサービス事業 有効発行枚数

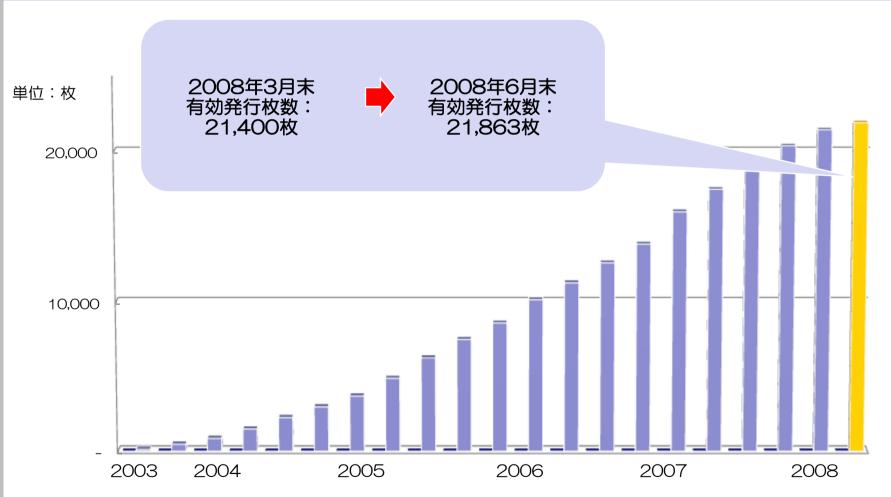
1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 事業展開

4. 2008年度業績予想

有効発行枚数は前年同期比+25%、前四半期比+2.2%





セキュリティサービス事業 市場環境(国内)

1. 結論と要約

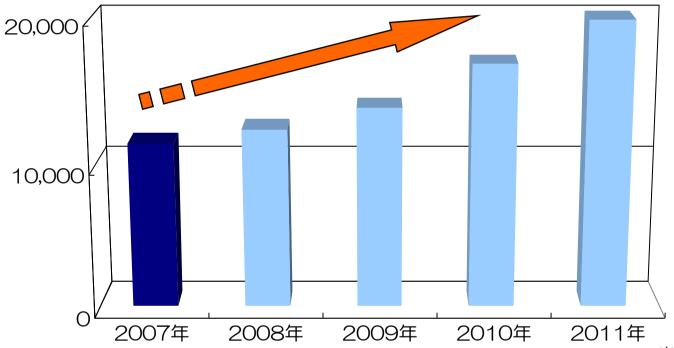
2. 財務ハイライト

3. 事業展開

4. 2008年度業績予想

平均市場成長率15%

(単位:百万円)



出典:富士キメラ総研

東証:3788



企業規模を問わず広く利用がすすむ E文書法・J-SOX法などの法整備やIE7の普及で さらなる成長

セキュリティサービス事業 市場環境(国外)

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 事業展開

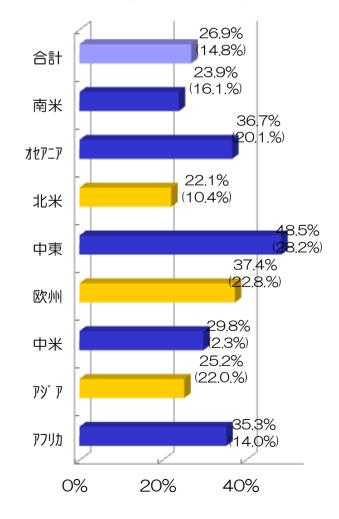
4. 2008年度業績予想

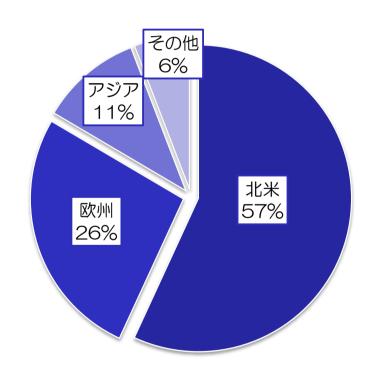
東証:3788



主要拠点は約20~40%の成長率、その他の地域でも市場機会が高まる

サーバ証明書発行枚数 地域別成長率/占有率 (括弧内は前年同期)





出典: ネットクラフト調査及び自社推計 08年4月

セキュリティサービス事業 更なる成長加速

- 1 結論と要約
- 2. 財務ハイライト
- 3. 事業展開
- 4. 2008年度業績予想

多くの市場機会が成長加速を促進

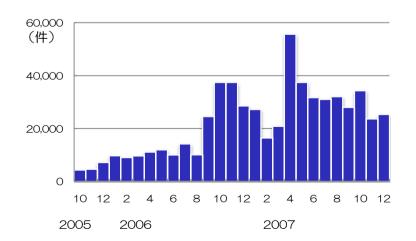
① 証明書不備の場合のIE7の表示がより厳格に



- ※サーバ証明書に不備があるサイトにアクセスした場合、IE7は警告メッセージが表示される
- ※マイクロソフトが2月13日からIE7をXPに自動更新で配布



② フィッシングサイト件数が激増



出典: Anti-Phishing Working Group (http://www.antiphishing.org/)



セキュリティサービス事業 世界販売拠点の広がり

- 1. 結論と要約
- 2. 財務ハイライト
- 3. 事業展開
- 4. 2008年度業績予想

東証:3788



GlobalSign China 中国 GlobalSign K.K. 日本 マスマーケティングによる販売力 中国向けにサービス拠点 アジアでの営業およびサービス開発 GlobalSign NV ベルギー 世界トップクラスの 10年の認証局運営の実績 ホスティング顧客数 を誇る米国Verio社と 包括的業務提携により 有力チャネルを確保 GlobalSign Ltd. ヨーロッパ 07年8月 GlobalSign Inc. アメリカ テレマーケティング・提案営業に強い ヨーロッパを中心に営業 北米での企業向け営業拠点

進む各国展開、独占販売代理権等をもつ韓国・トルコ・ドイツ代理店



韓国・トルコ・ドイツ代理店



セキュリティサービス事業 サービス展開(図解)

- 1 結論と要約
- 2 財務ハイライト
- 3. 事業展開
- 4. 2008年度業績予想

東証:3788



新しいニーズにいち早く対応し、シェアを拡大していく

既存市場

プレーヤー 🗪 数社

顧客数 📥 多い



潜在市場

プレーヤー ― 少数

顧客数



- ・メイン顧客 ホスティング業者 メーカー
- ・主なニーズ=手軽に、安く、 安全に運用したい



- ・ホスティングとの親和性
- ・ドメイン業者との提携
- ヤフー社とのサービス
- 流通BMS向け経産省推奨 電子証明書
- ・ワンクリックSSL



セキュリティサービス事業 サービス展開(図解)

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 事業展開

4. 2008年度業績予想

グローバルサインとヤフー 今秋新サービス





Yahoo! JAPAN

サイトシール	サービス名	予定販売価格
GlobalSign Supported by Yourigon	企業実在認証サービス supported by Yahoo! JAPAN	52,500円(税込)
GlobalSign Supported by Yorkest	ドメイン認証SSL supported by Yahoo! JAPAN	42,000円(税込)
作成中	企業実在認証+SSL supported by Yahoo! JAPAN	84,000円(税込)

東証:3788



CONTROL OF THE PROPERTY OF THE

集客及び一覧掲載

セキュリティサービス事業 サービス展開(広がる販路)

- 1. 結論と要約
- 2. 財務ハイライト
- 3. 事業展開
- 4. 2008年度業績予想

流通ビジネスメッセージ標準(流通BMS)向け電子証明書の提供開始

流通ビジネスメッセージ標準(流通BMS)とは

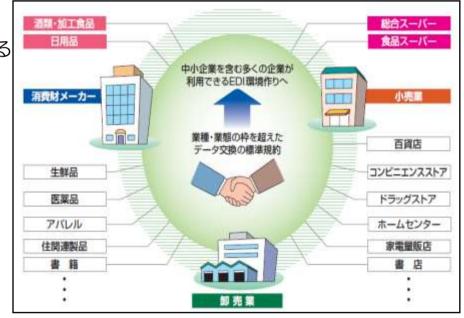
「メーカー」「卸売業者」「小売業者」間で データ通信をおこなう際に用いられる規格である



流通BMSの必要性

やりとりを標準化することにより、今まで 煩雑であった各企業(個人事業主含む)の やりとりを最適化することが可能になる

流通EDIのプロジェクトの一環で証明書の 規定「流通業界共通認証局 証明書ポリ シー」も策定

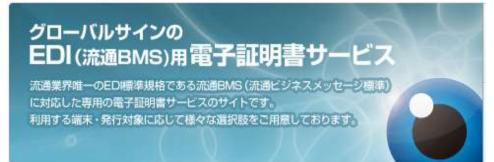


東証:3788



競合

現在、流通業界共通認証局 証明書ポリシー に合致した証明書を取り扱うのは当社を 含めて2社のみ



セキュリティサービス事業 サービス展開

- 1. 結論と要約
- 2. 財務ハイライト
- 3. 事業展開
- 4. 2008年度業績予想

全世界でのプロモーション強化:「ワンクリックSSL」の世界展開

✓ ワンクリックSSLとは

お客さま側でのSSLの発注、サーバー証明書のインストール、 証明書取得に係る煩雑な作業は一切不要となる、SSLサーバ証明書 発行サービス(非常に差別化された商品)

- →グローバルサインで<mark>特許取得</mark>
- →ホスティング事業者、アプリケーションベンダーなどに向けて
- ✓ 全世界の拠点で、集中販売(潜在市場の開拓)
 - →米国を中心に各主要拠点で拡販
- ✓ 09年以降の大きな収益貢献見込む



セキュリティサービス事業 今後の事業展開

- 1 結論と要約
- 2. 財務ハイライト
- 3. 事業展開
- 4. 2008年度業績予想

積極的な「攻め」の姿勢をとりつつ、「守り」を固める

- ・毎年50%の成長率達成目標
- ・海外市場への積極進出
- ・ (海外子会社を含めた) 内部統制/管理体制の強化
- ・適切な商品展開の拡大による、事業リスクの分散化



東証:3788



世界初・日本発のIT企業に向けて、攻守 双方の強化を進める

セキュリティサービス事業 損益構造

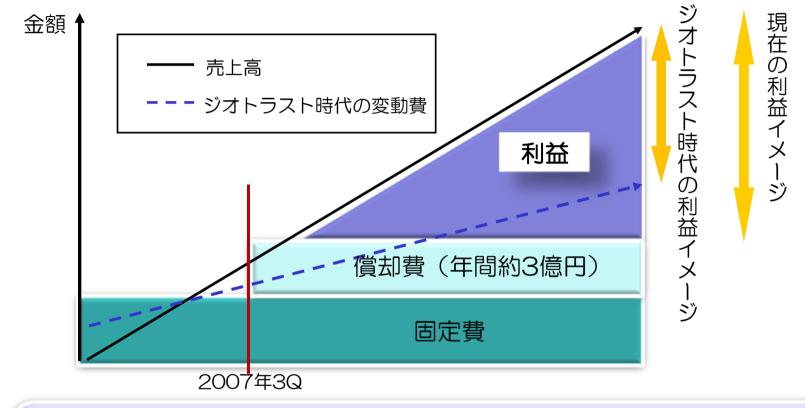


2. 財務ハイライト

3. 事業展開

4. 2008年度業績予想

コスト≒固定費のため、中期的に高い利益率を見込む



東証:3788



コスト構造

ジオトラスト時代

- ť.
- ・低い固定費+変動費
- ・利益率ほぼ一定

現在

- ・ほぼ固定費のみ
- ・中期的に高い利益率

売上

- ・国内のみ販売
- ・高い成長率
- ・世界中に販売
- ・非常に高い成長率

商品

- ・仕入商品のみ
- ・仕入元に完全依存
- ・自社で開発改良可能
- ・半永久的に安定供給可能

- 1. 結論と要約
- 2. 財務ハイライト
- 3. 事業展開
- 4. 2008年度業績予想

3. 事業展開

3-3 その他サービス事業



その他サービス事業

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 事業展開

4. 2008年度業績予想

東証:3788



潜在顧客のニーズの訴求と新たなPR商材を展開

基本政策:

① 高級感のあるWEBサイトをお手頃価格で提供

潜在ニーズへの訴求。ホスティング・セキュ リティ両事業へのシナジーも

② 電子カタログサービス展開

新たなPR商材として、既存の紙媒体からの 乗り換えを推進

③ スピード翻訳サービス展開

WEBコンテンツとの高いシナジー。納品スピード・価格でも優位性を発揮

④ コストを抑えた販売・制作体制

直販体制の強化「シナジー極大化」を追求



- 1. 結論と要約
- 2. 財務ハイライト
- 3. 事業展開
- 4. 2008年業績予想

4. 2008年業績予想



2008年通期業績予想 連結PL

- 1. 結論と要約
- 2. 財務ハイライト
- 3. 事業展開

4. 2008年業績予想

中間純利益の進捗率懸念も下期での成長見込む

(単位:百万円)	2007年12月期 (実績)	2008年12月期 (予想)	前年比	2008年 1-6月期	通期予想に 対する進捗率
売上高	6,742	8,062	19.6%	3,581	44.4%
営業利益	943	1,096	16.2%	482	44.0%
経常利益	812	1,083	33.4%	468	43.2%
当期(中間)純利益	371	530	43.0%	158	29.8%

東証:3788



「高付加価値商材の伸長」と「セキュリティの継続的 売上成長」、「コスト競争力の向上」で、売上・利益 双方の継続的成長の実現へ

2008年通期業績予想 セグメント別業績

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 事業展開

4. 2008年業績予想

継続的成長へ向けて継続投資も「攻め」で各事業の増収を見込む

(単位:百万円)

2007年12月期 (実績)	2008年12月期 (予想)	前年比	2008年 1-6月期	通期予想に 対する進捗率
5,742	6,330	10.2%	2,991	47.3%
974	1,580	62.2%	551	34.9%
25	151	604.0%	38	25.2%
6,742	8,062	19.6%	3,581	44.4%
	(実績) 5,742 974 25	(実績) (予想) 5,742 6,330 974 1,580 25 151	(実績) (予想) 5,742 6,330 10.2% 974 1,580 62.2% 25 151 604.0%	(実績) (予想) 1-6月期 5,742 6,330 10.2% 2,991 974 1,580 62.2% 551 25 151 604.0% 38

営業利益	2007年12月期 (実績)	2008年12月期 (予想)	前年比	2008年 1-6月期	通期予想に 対する進捗率
ホスティングサービス事業	1,165	1,155	△0.9%	618	53.5%
セキュリティサービス事業	△ 211	△ 70	_	△ 127	_
その他サービス事業	△ 20	11	_	△ 3	_
消去又は全社	9	_	_	△ 5	_
連結合計	943	1,096	16.2%	482	44.0%



本日のまとめ



スタートアップの1年から次の成長のための基盤固めの1年へ

- ✓ 現行の事業形態となった後は(2007年3Q~)、 売上・利益ともに堅調な成長
- ✓ ホスティング事業は第2ステージの幕開け。 マネージドホスティングサービスの強化と コスト低減で更なる成長とキャッシュフロー極大化 を目指す
- ✓ セキュリティ事業は大型投資が一巡。「世界レベルでのシェア拡大と成長」「管理体制の強化と事業リスクの分散化」をさらに推進
- ✓ 安定したキャッシュフローと健全な財務体質を維持しつつ、次なる成長機会への投資を模索・準備



ありがとうございました





当資料に関するお問合せ先

GMOホスティング&セキュリティ株式会社 経営企画室IR担当

TEL 03-6415-6100

Email ir_@gmo-hs.com または

http://www.gmo-hs.com/より

「お問合せ」フォームをご利用ください。